

科目名	A T 演習 1							年度	2026
英語科目名	Athletic Training practice 1							学期	後期
学科・学年	スポーツトレーナー科 1年次	必/選	選 1	時間数	60	単位数	4	種別※	講義+演習
担当教員	鈴木		教員の実務経験	有	実務経験の職種	アスレティックトレーナー			

**【科目の目的】**

日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー受験合格のために必要な知識を身につける学習を目的とします。まずは理論試験の合格を第一に考えて授業を展開していきます。過去の理論試験から出題頻度の高い領域の知識を着実に増やし、解ける問題を増やしていきます。浅く広く勉強するのではなく、1～2つ程度の領域、分野に絞って確実に得点を増やせるようにしていきます。また試験を解くことに慣れることも目的の一つとなります。

**【科目の概要】**

現場実習での経験・知識を生かして、ゼミ形式で授業を行います。

**【到達目標】**

- A. 運動器の解剖と機能
- B. 健康管理とスポーツ医学
- C. 総合問題

**【授業の注意点】**

教わるではなく、学ぶ姿勢で受講してください。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル3 優れている		レベル2 ふつう		レベル1 もう少し
到達目標 A	理解と暗記が出来る 90点以上		理解と概ねの暗記が出来ている 75点以上		理解している 60点以下
到達目標 B	理解と暗記が出来る 90点以上		理解と概ねの暗記が出来ている 75点以上		理解している 60点以下
到達目標 C	理解と暗記が出来る 90点以上		理解と概ねの暗記が出来ている 75点以上		理解している 60点以下
到達目標 D					
到達目標 E					

**【教科書】**

JSP0全ての教本

**【参考資料】**

**【成績の評価方法・評価基準】**

筆記・課題・平常点

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		A T 演習 1			年度	2026
英語表記		Athletic Training practice 1			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	模擬試験	学力を知る	1 模擬試験の実施	過去問題から現在の学力を知り、学習計画の基・動機づけとし模擬試験を実施	1	
2	練習問題	運動器の解剖と機能	1 練習問題を解く	運動器の解剖と機能の理解と暗記	1	
3					1	
4					1	
5	模擬試験	学力を知る	1 模擬試験の実施	過去問題から現在の学力を知り、学習計画の基・動機づけとし模擬試験を実施	1	
6	練習問題	健康管理とスポーツ医学	1 練習問題を解く	健康管理とスポーツ医学の理解と暗記	1	
7					1	
8					1	
9					1	
10					1	
11					1	
12	模擬試験	学力を知る	1 模擬試験の実施	過去問題から現在の学力を知り、学習計画の基・動機づけとし模擬試験を実施	1	
13	練習問題	運動器の解剖と機能	1 練習問題を解く	運動器の解剖と機能の理解と暗記	1	
14					1	
15	確認テスト	上記内容の暗記力	1 確認テストの実施	「運動器の解剖と機能」 「健康管理とスポーツ医学」の理解と暗記	1	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等